

国連グローバル・コンパクトの活動を促進する本法人の活動報告 (2018年12月～2020年10月末)

本法人は2018年12月4日、国連グローバル・コンパクトに署名が承認され、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（以下 GCNJ）への加入いたしました。

I. 法人中長期計画への GC・SDG s 推進の取組方針公表

本法人は、これまで実行してきた中長期計画（経営基盤安定強化計画）を「KG ブランドの確立」を目指し、第4期中長期計画として再編成、策定を行いました。中期目標の実現に向け、実現すべきテーマとして、GC の理念と整合した本法人 USR 策定、SDG s 17 目標達成に向けた取り組みの推進を掲げ、2019年3月18日、学校法人国際学院 第IV期中期目標及び中期計画（2019～2023 年度）を公表いたしました。

II. 本法人の設置校すべてに SDG s への取組を教育課程・プログラムに編成導入

【国際学院埼玉短期大学】

1. GC10 原則と SDG s の実現を目指した教育課程編成・実施

(1) 「卒業研究ゼミ」「卒業研究プレゼミ」の開講

- ①期 日：2019年4月1日～
- ②場 所：大宮キャンパス
- ③内 容：SDG s の取組を専門研究と関連づけ、2年間を通して学生が SDG s を理解し、自ら積極的に実践し、その学修成果を発表する「卒業研究ゼミ」「卒業研究プレゼミ」をカリキュラムに位置付け、全学生を対象に開始しました。
- ④SDG s 目標：全般
- ⑤参加者：短期大学全学生

卒業研究ゼミ一覧（2019 年度）



(2)「卒業研究発表会」開催

①期 日：2020年2月28日

②場 所：大宮ソニックシティ

③内 容：ポスターセッション（44グループ）とプレゼンテーション（6グループ）を実施しました。本発表会には、本学全学生、本学に入学を志す高校生、就職内定先企業関係者、所轄省庁、近隣高等教育機関、高等学校関係者など多くの参加を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止から、2年次生・本学教職員に限定し、規模縮小での開催となりました。

④SDGs目標：全般

⑤参加者：短期大学2年次学生

卒業研究発表会リーフレット



プレゼンテーション、ポスターセッションの様子





この「卒業研究ゼミ」「卒業研究プレゼミ」の学修成果の一層の充実を図るため、教育研究活動に必要な教材・費用を補助する運営費申請制度を設け、2020年4月から運用しています。この制度により、学生の経済的負担を軽減すると同時に、教育研究活動の幅を広げ、教育効果向上を促進しています。

卒業研究ゼミ一覧（2020年度）



(3) SDGs に関する授業科目開講状況

「卒業研究ゼミ」
「卒業研究プレゼミ」
「日本文化と国際理解」
「キャリア教育Ⅰ・Ⅱ」
「地球と環境」
「埼玉学」
「海外研修」

2. GC10 原則と SDGs の実現を目指した活動

(1) 学友会の活動

- ①期 日：2019 年 4 月～
- ②場 所：大宮キャンパス
- ③内 容：全学生で構成する学友会では、SDGs 推進のため、以下の活動を行い、その活動状況を広報誌「RING」において公表、全学で共有しています。
 - ・ペットボトルキャップの回収、キャップ貯金箱推進ネットワークへ提供。
(ポリオワクチン 23.3 人分)
 - ・使用済切手を収集、ジョイセフの世界の女性支援活動に協力。
- ④SDGs 目標：3、5、10、17
- ⑤参加者：短期大学全学生

(2) さいたま市「食品ロス削減プロジェクト」への参加

- ①期 日：2019 年 9 月～
- ②内 容：さいたま市が推進している食品ロス削減プロジェクトに協力・参加しています。
おいしく減らす、食品ロスをコンセプトに、「日曜日は食べつくスープ」のレシピを学生が考案し、提供、さいたま市ホームページに掲載されています。
<https://www.city.saitama.jp/001/006/006/p064205.html>
また、さいたま市・大学コンソーシアムさいたま・東京ガス株式会社の産官学が連携し、実際に「食べつくスープ」を作って試食する料理教室にも学生が参加しました。
- ③SDGs 目標：12
- ④参加者：短期大学健康栄養学科学生

(3) 五峯祭（大学祭）における SDGs 推進の取組

①期 日：2019 年 11 月 9 日・10 日

②場 所：大宮キャンパス

③内 容：五峯祭（大学祭）において、4,000 人を超える来場者に対し、以下の SDGs 啓発活動を行いました。

- ・「エコふりかけ無料試食・レシピ提供」
- ・「子どもの遊び場・手作りアトラクション（廃材（古紙）利用）」
- ・「さいたま市と共同開催 食品ロス削減プロジェクト公開講座・紹介ブース設置」

④SDGs 目標：全般

⑤参加者：短期大学全学生

《配付資料》



《各ブース》





【国際学院中学校高等学校】

1. GC10 原則と SDG s の実現を目指した活動

(1) 食育講演

- ①期 日：2018 年 12 月 10 日
- ②場 所：伊奈キャンパス 小講堂
- ③講 師：本校栄養教諭 村上瑠依
- ④内 容：「旬の食材を知ろう」

食材の「旬」の視点から、環境と食資源に関する問題や栄養面についての理解を深めました。

- ⑤SDGs 目標：12、14、15

- ⑥参加者：高等学校全日制課程第 1 学年生徒、中学校生徒

(2) 海外研究報告会

- ①期 日：2019 年 2 月 4 日
- ②場 所：伊奈キャンパス 小講堂
- ③講 師：高等学校全日制課程第 2 学年生徒
- ④内 容：「平成 30 年度 海外研修の取り組みについて」

第 2 学年研修委員代表が、反省点や成果を自らまとめ、後輩に発表することで、異文化理解の促進と発信力・傾聴力・コミュニケーション力向上を図りました。

- ⑤SDGs 目標：4、17

- ⑥参加者：高等学校全日制課程第 1・第 2 学年生徒

（３）新入生宿泊研修

①期 日：2019 年 4 月 25 日

②場 所：埼玉県嵐山史跡の博物館

③内 容：「昔のエネルギーについて」

火を使って明かりをつけていた時代から、電気を使用している現代への流れを学習するとともに、これからのエネルギーの生産方向、効率性向上など、これからの課題についての理解を深めました。

④SDGs 目標：7

⑤参加者：中学校第 1 学年生徒

（４）JICA 地球ひろば見学

①期 日：2019 年 6 月 1 日

②場 所：JICA 地球ひろば

③内 容：職員から海外青年協力隊の実体験の話を聞き、また、展示スペースで世界が直面する様々な課題（貧困、食料、健康、水、少年兵、紛争など）を体感し、世界に目を向ける良いきっかけとなりました。

④SDGs 目標：1、2、3、6、10、16

⑤参加者：中学校第 1 学年生徒



（５）埼玉県障害者就労支援施設イベント「第 21 回彩の国セルプまつり」

①期 日：2019 年 6 月 1 日

②場 所：さいたま市鐘塚公園

③内 容：埼玉県障害者の就労支援イベントにおいて演奏やチラシの配布などのボランティア活動に参加しました。

④SDGs 目標：3

⑤参加者：高等学校軽音楽部員

(6) ユニクロ服のチカラプロジェクト

- ①期 日：2019年6月18日
- ②場 所：伊奈キャンパス
- ③内 容：難民を救うの手段の一つとして古着のリサイクルの重要性について講義を受けプロジェクトの概要について学び、五峯祭を中心に古着の回収を行うことができました。
- ④SDGs 目標：1、3、10
- ⑤参加者：中学校生徒、高等学校全日課程生徒



(7) 性教育講演会

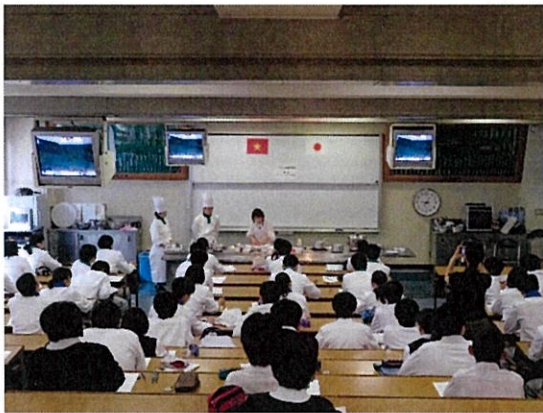
- ①期 日：2019年7月1日
- ②場 所：伊奈キャンパス 小講堂
- ③講 師：人間総合科学大学・淑徳大学 金田 節子講師
- ④内 容：「性と生を考える ～これからの人間関係に役立てよう！～」
性に関する正しい知識を身につけることで、多様な性の尊重と相手を大切にするための行動や、命の大切さについて理解を深めました。
- ⑤SDGs 目標：5
- ⑥参加者：中学校第3学年生徒、高等学校全日課程第1学年生徒

(8) ベトナム料理学習会

- ①期 日：2019年7月17日
- ②場 所：伊奈キャンパス特別教室
- ③講 師：埼玉県国際交流協会グローバル人材育成センター埼玉
- ④内 容：食物調理コースの生徒がベトナムの家庭料理を学び、食文化の多様性について学びました。
- ⑤SDGs 目標：17
- ⑥参加者：高等学校全日課程第2学年生徒

(9) 異文化学習会

- ①期 日：2019 年 7 月 17 日
- ②場 所：第 2 学年各クラス教室
- ③講 師：埼玉県国際交流協会グローバル人材育成センター埼玉
- ④内 容：埼玉県在住の様々な国の出身者を講師に招き、各国の文化や言語についての講義や実技を通して多文化共生について学びました。
- ⑤SDGs 目標：10、11、17
- ⑥参加者：高等学校全日制課程第 2 学年生徒



(10) 大学出張授業

- ①期 日：2019 年 7 月 19 日
- ②場 所：伊奈キャンパス小講堂
- ③講 師：聖学院大学政治経済学部 西海洋志准教授
- ④内 容：「平和学」の招待
大学出張授業という形式で平和について学ぶ機会を設けました。
- ⑤SDGs 目標 16、17
- ⑥参加者：高等学校全日制課程第 1 学年生徒

(11) 志賀高原ユネスコエコパーク環境学習プログラム

- ①期 日：2019 年 8 月 1 日・2 日
- ②場 所：志賀高原ユネスコエコパーク
- ③内 容：フィールドワークを中心として講義やディスカッションを通じて、よりよい環境の創造について学ぶ機会も持ちました。
- ④SDGs 目標 11、15
- ⑤参加者：中学校高等学校ユネスコ部員



(12) ESD と SDGs の学習

- ①期 日：2019 年 9 月 2 日
- ②場 所：伊奈キャンパス小講堂
- ③講 師：本校 ESD 推進室主任 島田哲弥
- ④内 容：ユネスコスクールの説明を通して、ESD や SDGs の基礎的な概念や関係性について学びました。
- ⑤SDGs 目標：全般
- ⑥参加者：高等学校全日課程第 1 学年生徒

(13) 五峯祭「SDGs スタンプラリー」

- ①期 日：2019 年 9 月 14 日・15 日
- ②場 所：伊奈キャンパス
- ③内 容：SDGs17 目標の知識の普及を目指し、出店教室をめぐるスタンプラリーを行いました。
- ④SDGs 目標：全般
- ⑤参加者：中学校生徒、高等学校全日課程生徒



(14) 語学研修プログラム「SDGs 地球の 17 の目標考えよう」

- ①期 日：2019 年 9 月 30 日・10 月 1 日
- ②場 所：TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)
- ③内 容：英語を用いて、SDGs について意見交換や目標についての考えを深める機会を設けました。
- ④SDGs 目標：全般
- ⑤参加者：高等学校全日課程第 2 学年国内研修希望生徒

(15) キャップの貯金箱」運動への参加

- ①期 日：2019 年 10 月 2 日（キャップの貯金箱推進ネットワークへの提出日）
- ②場 所：伊奈キャンパス
- ③内 容：ペットボトルのキャップを分別回収することで今回は 78 人分のポリオワクチンの購入費用に充当することができました。
- ④SDGs 目標：3、10、17
- ⑤参加者：中学校生徒、高等学校全日課程生徒

(16) 関東ブロック・ユネスコ活動研究会～青少年ユネスコワークショップ～

- ①期 日：2019 年 10 月 5 日
- ②場 所：蓮田市総合文化会館
- ③内 容：ユネスコ部生徒が、SDGs 及び SDGs 目標 4 についてのディスカッションに参加しました。
- ④SDGs 目標：4
- ⑤参加者：中学校高等学校ユネスコ部員

(17) アースディ川越in昭和の街

- ①期 日：2019 年 10 月 6 日
- ②場 所：川越蓮馨寺
- ③内 容：環境保全・国際交流等を通して、私たちが地球とともに生きていくための課題を、子どもたちを中心に幅広い世代が考えるイベントで演奏しました。
- ④SDGs 目標 17
- ⑤参加者：高等学校軽音楽部員

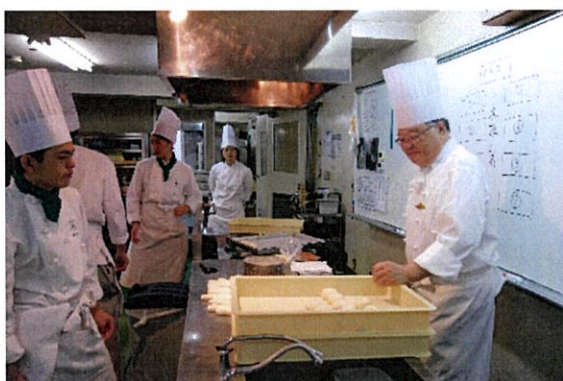
(18) SDGs カードゲーム

- ①期 日：2019 年 10 月 28 日
- ②場 所：伊奈キャンパス小講堂
- ③講 師：JTB 国際交流センター 青木直行氏
- ④内 容：SDGs の目標達成について、カードゲームを通じて楽しみながら論理的かつ情緒的に理解することが出来ました。
- ⑤SDGs 目標：全般
- ⑥参加者：高等学校全日課程第 1 学年生徒



(19) 高大連携授業（国際学院埼玉短期大学）

- ①期 日：2019年11月26日
- ②場 所：大宮キャンパス
- ③講 師：国際学院埼玉短期大学特任教授 武藤隆
- ④内 容：短期大学の調理実習（製パン）に参加し高大連携を図りました。
- ⑤SDGs 目標：4
- ⑥参加者：高等学校全日課程第3学年調理コース生徒



(20) RICOH SCIENCE CARAVAN 2019

- ①期 日：2019年12月14日・15日
- ②場 所：さいたま市青少年宇宙科学館
- ③内 容：リコーグループが行っている地球・社会の持続的発展に貢献する活動に、ボランティアとして参加しました。具体的には地域の小学生に対して、「360°カメラとあそぼう！」をテーマに体験活動を実施しました。
- ④SDGs 目標：4、8、9、17
- ⑤参加者：中学校高等学校サッカー部員



(21) 高大連携授業（上智大学短期大学部）

①期 日：2020年1月25日

②場 所：伊奈キャンパス

③内 容：「パーム油の持続可能な開発」グループ学習・討論を行い、交流を図りました。

④SDGs 目標：4、10

⑤参加者：上智大学短期大学部学生 23 名、高等学校全日制課程第 1・第 2 学年参加希望生徒 25 名



(22) 卒業研究発表会

①期 日：2020年2月12日

②場 所：大宮学習センター

③内 容：代表生徒が卒業研究について発表を行いました。各自の興味関心に基づき研究を進め、SDGs と関連づけた発表がありました。

④SDGs 目標：様々

⑤参加者：高等学校通信制課程生徒、教職員

(23) 卒業研究発表会

- ①期 日：2020年2月13日
- ②場 所：上尾市文化センター 大ホール
- ③内 容：代表生徒8名が卒業研究について発表を行いました。各自の興味関心に基づき研究を進め、SDGsと関連づけた発表がありました。
- ④SDGs 目標：2、3
- ⑤参加者：中学校生徒、高等学校全日制課程生徒、教職員



(24) コンタクトレンズプラスチックケース回収

- ①期 日：2020年6月～
- ②場 所：伊奈キャンパス
- ③内 容：生徒会が中心となって、校内にコンタクトレンズプラスチックケース回収箱を設置し、全校生徒で回収活動に取り組んでいます。
- ④SDGs 目標：12
- ⑤参加者：中学校生徒、高等学校全日制課程生徒

(25) マレーシアとの交流・情報交換会

- ①期 日：2020年7月28日
- ②場 所：伊奈キャンパス
- ③内 容：提携しているマレーシア王立アラムシャー中等学校とオンラインを通じて、新型コロナウイルスへの対応等の情報交換を行い、交流を深めました。
- ④SDGs 目標：17
- ⑤参加者：中学校高等学校ユネスコ部員他



(26) ユネスコスクール説明会

- ①期 日：2020 年 8 月 24 日
- ②場 所：伊奈キャンパス小講堂
- ③講 師：本校 ESD 推進室主任 島田哲弥
- ④内 容：ESD、SDGs について説明会を実施しました。
- ⑤SDGs 目標：全般
- ⑥参加者：高等学校全日課程第 1 学年生徒

(27) 「キャップの貯金箱」運動への参加

- ①期 日：2020 年 8 月 25 日（キャップの貯金箱推進ネットワークへの提出日）
- ②場 所：大宮キャンパス
- ③内 容：ペットボトルのキャップを分別回収することで今回は 4.1 人分のポリオワクチンの購入費用に充当することができました。
- ④SDGs 目標：3、10、17
- ⑤参加者：高等学校通信制課程生徒

(28) 五峯祭（オンライン配信）

- ①期 日：令和 2020 年 9 月 12 日・13 日
- ②場 所：伊奈キャンパス
- ③内 容：「SDGs クラス動画」
SDGs17 目標の知識普及のため、各クラスの取り組みなどを紹介した動画を配信しました。
- ④SDGs 目標：全般
- ⑤参加者：中学校生徒、高等学校全日課程生徒

(29) ユネスコ協会連盟への寄付活動

- ①期 日：2020 年 9 月 14 日
- ②場 所：伊奈キャンパス
- ③内 容：保護者会の手作り作品を本校生徒、保護者へ販売し、その収益金をユネスコ協会連盟へ寄付しました。
- ④SDGs 目標：全般
- ⑤参加者：国際学院中学校高等学校保護者会、中学校生徒、高等学校全日制課程生徒

(30) ボッチャ体験

- ①期 日：2020 年 9 月 18 日
- ②場 所：国際学院埼玉短期大学 講堂、101 教室
- ③講 師：(株)近畿日本ツーリスト首都圏ユニバーサルツーリズム 伴流高志営業課長補佐
- ④内 容：「障害をひとつの個性として捉え健常者と障害者が共に認め合う社会を創造すること」の講義を受け、その後、パラリンピックの正式種目「ボッチャ」の体験をしました。
- ⑤SDGs 目標 10、11
- ⑥参加者：高等学校通信制課程生徒、教職員



(31) 国際平和デーのお祝い

- ①期 日：2020 年 9 月 21 日
- ②内 容：本校ホームページ上において国際平和デーを告知し、生徒に平和について考え行動することを促しました。
- ③SDGs 目標：16
- ④参加者：中学校生徒、高等学校生徒

Ⅲ. 教職員の研修

1 研修会の開催

(1) GCNJ による本学院教職員研修（国際学院埼玉短期大学）

①期 日：2019 年 2 月 27 日

②場 所：大宮キャンパス 101 教室

③講 師：一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
氏家 啓一事務局次長

④内 容：「内部質保証に向けた取組－Global Compact と SDGs」

Global Compact 及び SDGs についての理解を一層深め、署名している教育機関の具体的事例を紹介いただき、本学における取組に反映、検討することを目的に実施しました。

⑤SDGs 目標：全般

⑥参加者：国際学院埼玉短期大学 教職員

(2) GCNJ 分科会フォーラム及び年次シンポジウムへの参加

①期 日：2019 年 2 月 28 日

②場 所：有楽町朝日ホール

③内 容：フォーラム「GCNJ13 分科会の活動」及びシンポジウム「SDGs 時代の人財育成」に参加し、GCNJ 並びに SDGs の理解を深めました。

④参加者：短期大学 副学長 清水誠、教授 大野満奈、事務長 清水真二、学務課 伊東良祐

(3) GCNJ による本学院教職員研修（国際学院中学校高等学校）

①期 日：2019 年 3 月 29 日

②場 所：伊奈キャンパス 視聴覚教室

③講 師：一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
氏家 啓一事務局次長

④内 容：「Global Compact と SDGs 学校と企業」

Global Compact 及び SDGs についての理解を一層深め、署名している教育機関が具体的にどのような取組をしているかの事例から、今後の本校における取組に資することを目的に実施しました。

⑤SDGs 目標：全般

⑥参加者：中学校高等学校 教職員

(4) 初任者研修会

- ①期 日：2019 年 5 月 24 日
- ②場 所：伊奈キャンパス 2 号館会議室
- ③講 師：国際学院高等学校 ESD 推進室主任 島田哲弥
- ④内 容：「ユネスコスクール国際学院の独自教育プログラム－ESD・SDGs の具現化に向けて－」をテーマに本校の ESD・SDGs の取り組みを通して、ESD や SDGs の理念や目標について研修を行いました。
- ⑤SDGs 目標：4
- ⑥参加者：中学校高等学校新任教職員

(5) 国際学院後援会役員会・総会研修会

- ①期 日：2019 年 5 月 27 日
- ②場 所：大宮キャンパス 101 教室
- ③講 師：農林水産省関東農政局消費・安全部 鶴岡佳則消費・安全管理官
- ④内 容：「SDGs の推進で持続可能な食育を！」と題して、食品ロス等の課題についての理解を深めました。
- ⑤SDGs 目標：12
- ⑥参加者：国際学院後援会役員

(6) GCNJ のラーニングフォーラムに参加

- ①期 日：2019 年 6 月 4 日
- ②場 所：東京ウィメンズプラザ
- ③講 師：国連広報センター 根本かおる所長
同志社大学教授・GCNJ アカデミックネットワーク会長 飯塚まり氏
- ④内 容：「格差、貧困について」の講演から、世界の現状についての理解を深めました。
- ⑤参加者：短期大学学長補佐 戸松幹孝、健康栄養学科教授 馬場和久
高等学校通信制課程主任 大野諒太郎

2 GCNJ 基礎セミナーへの派遣

- ・第1回「GC/SDGs」
 - ①期 日：2019年8月27日
 - ②参加者：中学校高等学校副校長 大野満奈
- ・第2回「人権」
 - ①期 日：2019年9月3日
 - ②参加者：短期大学教授 馬場和久
- ・第3回「労働」
 - ①期 日：2019年9月10日
 - ②参加者：短期大学学長補佐 戸松幹孝
- ・第4回「環境」
 - ①期 日：2019年9月18日
 - ②参加者：短期大学事務局長 小山有一朗
- ・第5回「腐敗防止」
 - ①期 日：2019年9月24日
 - ②参加者：短期大学副学長 清水誠

3 GCNJ 分科会等への派遣

(1) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン分科会 (2019年度)

- ・SDGs 分科会
 - ①期 日：2019年6月25日、8月7日
 - ②参加者 中学校高等学校高等部教頭 余座正規
- ・環境経営分科会
 - ①期 日：2019年7月4日
 - ②参加者：高等学校総合学科長 大野彰久
- ・人権教育分科会：
 - ①期 日：2019年7月24日、8月26日、10月10日
 - ②参加者：高等学校 ESD 推進室主任 島田哲弥
- ・防災・減災分科会
 - ①期 日：2019年7月29日、9月11日、2020年1月21日
 - ②参加者：短期大学事務長 清水真二、大学改革推進センター次長 平林千明
- ・レポーティング研究分科会
 - ①期 日：2019年9月6日
 - ②参加者：中学校高等学校副校長 大野満奈

(2) ユネスコスクール関東ブロック 2019

- ①期 日：2019年10月5日・6日
- ②場 所：蓮田市総合文化会館
- ③参加者：高等学校 ESD 推進室主任 島田哲弥

(3) 国際学院創立記念教職員研修会

- ①期 日：2019 年 12 月 11 日
- ②場 所：大宮キャンパス 101 教室
- ③テーマ：GCNJ 分科会・基礎セミナーに参加した教職員から、その内容についての報告を行い、GC 及び SDGs の推進について、理解を深めました。
- ④SDGs 目標：全般
- ⑤参加者：学校法人国際学院教職員

(4) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン分科会（2020 年度）

・防災・減災（D R R）分科会（オンライン）

- ①期 日：2020 年 6 月 24 日
- ②参加者：短期大学学生支援センター次長 平林千明
中学校高等学校一貫部教頭 田中直樹
中学校高等学校生徒会生徒

・環境経営分科会（オンライン）

- ①期 日：2020 年 7 月 10 日
- ②参加者：中学校高等学校高等部教頭 大野彰久

・WEPs 分科会（オンライン）

- ①期 日：2020 年 7 月 14 日、10 月 16 日
- ②参加者：中学校高等学校校長代行 大野満奈
中学校高等学校保健部 細井陽子

IV. 学校法人国際学院広報

1 GC10 原則、SDGs 推進の表明広報誌の発行・配布

(1) 学院新聞第 61 号

- ①期 日：2018 年 12 月 12 日
- ②内 容：1 面トップ記事として、国際学院が GC に署名し GCNJ に加入したこと及び SDGs 17 目標の推進を掲げ、これまでの中学校高等学校のユネスコスクールや IFW の取組とともに紹介しました。また、短期大学の SDGs を旗印とした卒業研究ゼミや公開講座の取組も紹介しました。（6,000 部発行）

(2) KG ニュース特別号

- ①期 日：2018 年 12 月 12 日
- ②内 容：GC に署名し GCNJ に加入したこと及び SDGs17 目標を国際学院として推進していくことをリーフレットにして、学内外に配布しました。（2,000 部発行）

(3) KGS ニュース第 73 号

- ①日 時：2018 年 12 月 12 日発行
- ②内 容：国際学院が GC に署名し GCNJ に加入したこと及び、SDGs17 の目標の推進について掲載。（3,000 部作成）

①内 容：国際学院がGCに署名し、SDGsを推進すること等について掲載。

